

2022年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
33501	住まいの文化 House and Culture	早川亜希		専門	2	選択	1.2前期
科目の概要							
生活の器である住居は、長い歴史の中で、地域の風土や社会のあり方を反映して発展してきた。住居の有り様は、そこで展開される個人・家族の生活の現れであるとともに、社会の現れでもあり、それゆえ文化の現れでもある。わが国の住まいの文化はどのように継承され、変化してきたかを学び、将来のよりよき住まい方につなぐ方途を明らかにする。この授業では、住まいにおけるライフスタイルを自らデザインできるように必要な専門的知識を修得し、活用できる能力を身につける。							
学修内容				到達目標			
① 住居の基本的知識を習得する。 ② 歴史的、空間的に比較することで、わが国の住まいの特徴的な文化を学ぶ。 ③ 住まいで受け継がれてきた文化の背景となる風土・環境・社会の有り様を知り、いかに将来につないでいけるかを考える。				① 住居の基本的知識を獲得している。 ② わが国の住まいの文化について、その特徴や形成要因を適切に説明できる。 ③ 住まいの文化をどのように生活に活かし、将来につないでいくべきかについて自らの意見を述べることができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	日本の住まいの文化を知るという目標に向かって、教科書や講義を基礎に、自らすすんで自己学習を進めていくことができる。					
	働きかけ力						
	実行力	実物を観察する、資料を収集する、問いかける、議論するなど、能動的に取り組みつづけることができる。					
考え抜く力	課題発見力	事象の背景にある脈絡や関係性について、常に「なぜ」と問いかけ、より高次のステップを目指すための課題を見つけることができる。					
	計画力						
	創造力	事象を理解し、知識を習得することを通じて、さまざまな知識を有機的に関連づけられるような、自らの知のフレームを創り上げるよう努力できる。					
チームで働く力	発信力	学習の過程で抱いた疑問や知見を、より広い文脈の中に位置付け、ポイントを適確に示しつつ要領よく発信することができる。					
	傾聴力	人の意見に対して、真摯に受け止めようとする態度をもって耳を傾けるとともに、その意見への賛否を応答し、発展的な議論となるように展開することができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：『私たちの住まいと生活』、水村容子、井上由起子、渡邊美樹編、彰国社、2400円+税 参考文献：授業中に適宜紹介する							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：住宅管理、インテリアデザイン、インテリアエレメント、環境デザイン 資格との関連：インテリアコーディネーター							
学修上の助言				受講生とのルール			
授業には相当時間の予習・復習が前提であることをよく理解し、毎回の課題等に真摯に取り組んでください。				・当日欠席のため課題等の提出が遅れる場合は別途定める提出期限内に提出してください。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	45	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な住居に関する知識を踏まえて、わが国の特徴的な住まいの文化について、環境や社会などの形成要因を含めて説明できること。 さらに、現在の住まいの文化をどのように将来につなげていくべきか、つなげていけるかについて、自らの意見を論理的に主張できること。 	
				②	✓		
				③	✓		
	平常評価	小テスト		0	①		
					②		
					③		
		レポート		45	①	✓	
					②	✓	
				③	✓	<ul style="list-style-type: none"> 毎回の授業で課題を課す。課題は授業の進捗状況や受講生の理解度を勘案して、授業中に指示する。 内容に著しい不備があるもの、提出期限遅れのものは、減点の対象とする。 45点=3点×15回 	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		0	①				
			②				
			③				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> （主体性） 実際の住まいや資料などを通じて、授業・教科書での学習内容をより深めることができる。 （実行力） 知識の獲得・深化のために授業以外への学習行動に取り組むことができる。 （課題発見力） 講義での質疑応答やレポート課題において、常に問いかける視点をもつことができる。 （創造力） テーマ毎の学習内容の関連を考え、多面的な見方と、総合的なとらえ方をすることができる。 （発信力） ポイントや結論を明確に示し、わかりやすい表現で意見を述べるができる。 （傾聴力） 話し言葉や書き言葉の内容を理解し、加えてその文脈にも思いをめぐらすことができる。 （規律性） 遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポートを行う。 	
				②	✓		
				③	✓		
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>①住居と文化について習得した基本的知識を元に、その文化が形成された背景の要因やその影響についても説明できること。</p> <p>②これに基づいて将来のより豊かな住生活についての意見を、多様な住み手のあり様を含めて、明確に表明できること。</p> <p>S (秀) = ①+②、A (優) = ①</p>	<p>①住居と文化についての基本的知識が確実に習得されていること。</p> <p>②これに基づいて自らの将来のより豊かな住生活についての意見を明確に表明できること。</p> <p>B (良) = ①+②、C (可) = ①</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	授業ガイダンス 教科書1-4「人にとっての住まいの意味」	講義 質疑応答 課題①(授業内容に関する気づきや意見等を述べるコメントシート)	・課題①提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・住まいの概念を自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書1-4および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書1-4を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	教科書1-1「近代の日本の住まい」(1)1~2	フィードバック(前回の授業の要点について振り返り説明) 講義 質疑応答 課題②(授業内容に関する気づきや意見等を述べるコメントシート)	・課題②提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・明治以前の日本の住宅の特徴について自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書1の1~2および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書1の1~2を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	教科書1-1「近代の日本の住まい」(2)3~6	フィードバック(前回の授業の要点について振り返り説明) 講義 質疑応答 課題③(授業内容に関する気づきや意見等を述べるコメントシート)	・課題③提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・明治から第二次世界大戦までの日本の住宅の特徴について自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書1の3~6および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書1の3~6を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	教科書1-1「近代の日本の住まい」(3)7~9	フィードバック(前回の授業の要点について振り返り説明) 講義 質疑応答 課題④(授業内容に関する気づきや意見等を述べるコメントシート)	・課題④提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・第二次世界大戦後の日本の住宅の特徴について自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書1の7~9および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書1の7~9を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	教科書1-2「生活様式の変化と住まい」	フィードバック(前回の授業の要点について振り返り説明) 講義 質疑応答 課題⑤(授業内容に関する気づきや意見等を述べるコメントシート)	・課題⑤提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・日本の生活様式の変化の特徴について自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書1-2および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書1-2を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	教科書1-3「家族の変容と住まい」	フィードバック(前回の授業の要点について振り返り説明) 講義 質疑応答 課題⑥(授業内容に関する気づきや意見等を述べるコメントシート)	・課題⑥提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・家族の変容の特徴について自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書1-3および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書1-3を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	教科書2-1「生活行為と生活時間」	フィードバック(前回の授業の要点について振り返り説明) 講義 質疑応答 課題⑦(授業内容に関する気づきや意見等を述べるコメントシート)	・課題⑦提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・生活行為と生活時間について自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書2-1および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書2-1を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	教科書2-2「住まいの単位とモジュール」	フィードバック(前回の授業の要点について振り返り説明) 講義 質疑応答 課題⑧(授業内容に関する気づきや意見等を述べるコメントシート)	・課題⑧提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・住まいの単位とモジュールについて自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書2-2および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書2-2を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	教科書2-3「公的空間と私的空間の計画」 教科書2-4「縁側、中庭、廊下—中間領域の必要性」	フィードバック(前回の授業の要点について振り返り説明) 講義 質疑応答 課題⑨(授業内容に関する気づきや意見等を述べるコメントシート)	・課題⑨提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・空間の公私、住まいの中の中間領域について自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書2-3と2-4および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書2-3と2-4を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	教科書2-5「住まいの領域」	フィードバック(前回の授業の要点について振り返り説明) 講義 質疑応答 課題⑩(授業内容に関する気づきや意見等を述べるコメントシート)	・課題⑩提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・住まいの領域について自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書2-5および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書2-5を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	教科書5-1「子どもと親の特別な住まい」	フィードバック(前回の授業の要点について振り返り説明) 講義 質疑応答 課題⑪(授業内容に関する気づきや意見等を述べるコメントシート)	・課題⑪提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・子どもと親の特別な住まいについて自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書5-1および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書5-1を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	教科書5-2「子どものための社会的住まい」 教科書5-3「子育て世代の住まい」	フィードバック(前回の授業の要点について振り返り説明) 講義 質疑応答 課題⑫(授業内容に関する気づきや意見等を述べるコメントシート)	・課題⑫提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・社会的住まいと子育て世代の住まいの特徴について自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書5-2と5-3および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書5-2と5-3を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	教科書6-1「単身者の住まい—シェアハウス」	フィードバック(前回の授業の要点について振り返り説明) 講義 質疑応答 課題⑬(授業内容に関する気づきや意見等を述べるコメントシート)	・課題⑬提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・シェアハウスについて自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書6-1および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書6-1を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	教科書6-2「血縁に依らない家族の住まい—コレクティブハウジング」	フィードバック(前回の授業の要点について振り返り説明) 講義 質疑応答 課題⑭(授業内容に関する気づきや意見等を述べるコメントシート)	・課題⑭提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・コレクティブハウジングについて自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書6-2および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書6-2を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	教科書6-3「同居・隣居・近居・別居」	フィードバック(前回の授業の要点について振り返り説明) 講義 質疑応答 課題⑮(この回の内容の理解を確認する小テスト)	・課題⑮提出 ・意見や疑問点を明示した受講ノートの作成。 ・住まいの距離感とその特徴について自らの言葉で説明できる。	(復習)教科書6-3および受講ノートの確認と指定した資料の読み込み。 (予習)教科書6-3を読み、わからない言葉や概念に下線を引いておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力